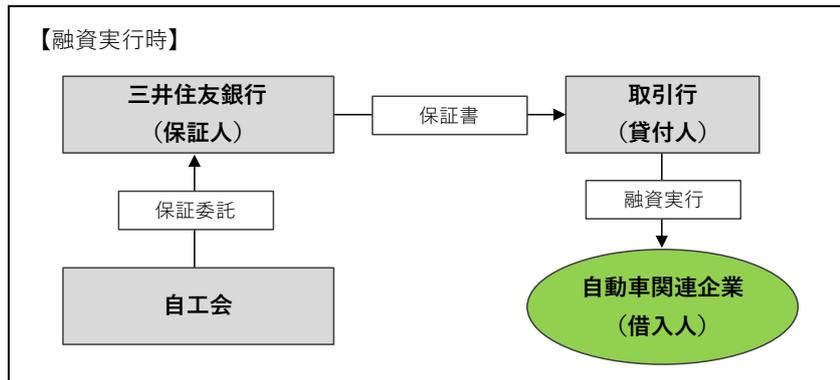


「助け合いプログラム」の概要

裾野の広い自動車産業を支えているのは、一つひとつの要素技術と、高い技能を有した人財です。新型コロナウイルス危機下において、未来に向けて絶対に失ってはいけない技術・技能・人財を守っていききたいという思いから、自動車関連企業の資金調達を支援するための「助け合いプログラム」を発足いたしました。

(プログラムの枠組み)

本プログラムは、一般社団法人日本自動車工業会(以下、自工会)より金融機関(三井住友銀行)に預け入れる預金を担保として信用保証を行う事で、資金調達は早期に必要な自動車関連企業が、取引銀行から迅速に融資を受ける事を可能にする仕組みです。



(プログラムの詳細)

実施主体	・一般社団法人 日本自動車工業会
プログラムの対象	・当面は自動車業界4団体の会員企業の内、新型コロナウイルスの影響により資金繰りに影響がある企業を対象(今後、非会員の自動車関連企業への拡大も検討) ・自動車産業や日本のモノづくりにとって不可欠と考えられる開発/生産/製造の技術や商品の保有状況等を考慮の上、決定
資金使途	・新型コロナウイルスの影響による運転資金を想定
保証限度額	・原則1億円
保証期間・返済方法	・新型コロナウイルスの影響に伴う短期的な融資を前提としており、1年一括返済
金利・担保・連帯保証人	・金利・担保・連帯保証人は、取引行が決定
その他条件	・新型コロナウイルスの影響に伴う、「新規」の融資申込案件を対象にしています。 ・取扱銀行の制限はありません。
申込方法	・各会員企業様より、下方記載の所属団体窓口までお問い合わせください。 ・手続き詳細や必要書類のご説明をさせていただきます。
問い合わせ先	一般社団法人日本自動車工業会 tasukeai@mta.jama.or.jp 一般社団法人日本自動車部品工業会 support@japia.or.jp 一般社団法人日本自動車車体工業会 support@jabia.or.jp 一般社団法人日本自動車機械器具工業会 jamta@jamta.com